



岡 津

平成30年度のキーワード

「つなぐ^{×3} そして、もっとその先へ・・・」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>

検索

学校だより 12月号
平成30年11月30日
横浜市立岡津小学校
校長 小竹 護
TEL 811-4104
FAX 812-4586

ちいき そざい みりょく 地域素材の魅力

学校長 小竹 護

本校は本年度、生活科・社会科を重点教科として研究をしています。研究主題は『人・もの・ことをつなぎ、自ら学び、互いに深め合う生活科・社会科～地域素材の魅力を生かして～』です。昨年12月に本校で開催された『神奈川県小学校社会科研究発表会』の成果



3年生ダイコン種まき(地域の農家、JAの方と)

を生かし、子どもたちが生活科・社会科学習に興味をもって主体的に学べるように教材開発をし、学習が展開できるように考えています。岡津小学校の周りには、生活科・社会科の学習対象となる地域の財産(地域素材)がたくさんあります。学習対象となる「人」「もの」「こと」を子どもたちに具体的に示し、それをつなぎあわせながら、社会の様子や仕組み、それに携わっている人々の工夫や努力について学んでいきます。子どもたちが、友だちの見方・考え方を知り、自分と比べながら、自分の見方・考え方を広げたり深めたりしていくことが、自分たちの生活に役立てることにつながっていきます。

本校では、地域社会を構成する「人」との出会いを特に大切にしています。地域の農家、スーパー、J A、連合町内会などたくさんの方々にご協力をいただいております。見たり聞いたりするだけでなく、実際に体験をさせていただく機会も設けていただいております。それぞれの道のプロの方のお話を聞くことで、知るこ



3年生スーパー見学

と、発見することがたくさんあります。そして、さらに広い視野をもって物事を見つめるために、学年が上がるごとに地域の範囲を広げ、さらにたくさんの人と出会っていくように教育課程の編成をしています。自分たちが生

活している地域での人との関わりが、地域を愛する心や地域の一員としての自覚をもつことにつながります。

(子どもたちの学習の様子や研究過程は、学校HPIにもアップしておりますので、ご覧ください。)